

木屋瀬市民センター在宅医療についてアンケート結果

参加者数: 42 名

回答者数: 31 名

回答率: 74 %

1. あなたの年代は

- ①50代 (4名) ②60代 (4名) ③70代 (14名) ④80代 (9名) ⑤90代 (0名) ⑥その他 (0名)

2. 在宅医療を知っていましたか。

- ①知っていた (12名) ②知らなかった (29名)

3. 在宅医療を知っていたと答えた方。どのようにして知りましたか。

- テレビで知った 4
講演会 1
各種報道で知った 1
家族等を介護していた 4

4. 在宅医療について関心を持ちましたか。

- ①はい (31名) ②いいえ (0名) 未回答 (0名)

5. どのようなことが印象に残りましたか。

- ・わかりやすい講演で、改めて在宅の良さを再認識した。実父が8年前に、8ヵ月在宅療養をして亡くなった。抗癌剤のみ通院したが、点滴も輸血も在宅でもらい、看取りも自宅で行った。本人が強く在宅を希望したので、それを叶えられて良かった。介護した実母も「良かった」と満足しているようだ。いいお話をありがとう。(50代)
- ・現在は、在宅医療介護のいろいろな方法(選択肢)がありそうですね。(複数回答あり)
- ・在宅医療のことがよく分かったが、自分の気持ちとしてはまだ複雑。もう一度資料を読んで参考にする。
- ・とてもハッキリと話していただきありがとう。意思決定(エンディングノートなど)の重要性を改めて感じた。主人を昨年10月に亡くし、その当時そういう話をたくさんしたので、今日のお話は頷くことが多く、胸の痛みを感じた。(70代)
- ・自分の希望は言ってみるものだなあ、と思った。家族に遠慮ばかりしても、残された家族が後悔するのかもしれない。(50代)
- ・両親を2人とも病院で看取った。(仕事をしていたので、病院で最期を迎えさせてしまった)現在、医療に携わる若い世代が少なくなり、私たちの時はどうするのか心配だったが、今日の講演を聞いて安心した。
- ・在宅医療介護の体制が整っていることが分かった。(50代)
- ・人生会議しようと思った。(70代)複数回答あり
- ・漠然と考えていたが、今日の講演を聞いて、まず自分の気持ちをしっかり考え、家族等と話し合いをしようと思った。人生会議します。(70代)
- ・あまりにも知らないことばかりで驚いた。(80代)
- ・自分の最期をどのようにしたいか、意志をはっきりさせ、書き残します。(70代)
- ・母が在宅療養をしたが、かかりつけ医が看取りまでしていなかった。考えていたよりも、在宅療養を取り巻く環境が変わってきていると感じた。(50代)
- ・終活中なので、大変参考になった。(80代)
- ・分かりやすく「現実の話」を聞けて良かった。自分のため、家族のためになった。(60代)
- ・今日、色々なことが分かったのだから、これからよく考えて生活しようと思う。(80代)
- ・在宅療養はチームで支えてもらえるということがよく分かった。事例の話が良くて泣いてしまった(50代)

6. 今後、あなたは在宅医療を受けようと思いますか。

- ①はい (21名) ②いいえ (4名) 未回答 (6名) → ・初めて知ったので、今日から考える。
・元気なので、まだピンとこない。